

私たちが贈る あたたかい手と 確かな信頼

伊万里有田 共立病院だより

 vol.06
2020年(令和2年)4月



発熱、咳、鼻汁、
のどの痛みなどの症状で
診察を希望される場合は、
まずはお電話でかかりつけ医に
ご相談ください。特に新型コロナ
ウイルスが心配な場合は、
帰国者・接触者相談センター
(伊万里保健福祉事務所
☎0955-23-2101)へ
お電話でご相談ください。

※濃厚接触が疑われる
場合等には、医療関係
者はこのような防護服を
着用して対応します。



目次

選定療養費について	2
診療科名変更のお知らせ	3
面会禁止のお知らせ	3
新型コロナウイルス対策	4

伊万里有田共立病院では、新型コロナウイルス感染症等の病院内伝播を防ぐために入院患者さまへの面会禁止、発熱外来の設置等を行っています。

来院の際はマスクの着用・手指消毒にご協力くださいますよう、よろしくお願いいたします。

初診の方は 必ず「紹介状」をお持ちください

紹介状

令和2年の診療報酬改定において、「特定機能病院及び一般病床200床以上の地域医療支援病院」を紹介状なしで受診される際の選定療養費の徴収が義務化されました。

当院は地域医療支援病院となっておりますので、10月1日より、初診時と再診時の選定療養費を下記の通り設定し、ご負担いただくことになります。

○初診時選定療養費 …… 5,500円 (税込)

〈初診時選定療養費とは〉

他の医療機関からの紹介状を持たずに当院を受診される場合、通常の診療費とは別にご負担いただく費用のことです。

過去6ヵ月以上受診されていない場合や、6ヵ月以内でも一度終診・治療されている場合は初診となります。

○再診時選定療養費 …… 2,750円 (税込)

〈再診時選定療養費とは〉

症状が安定し、当院から他の医療機関（かかりつけ医）への紹介を申し出たにもかかわらず、患者さまのご希望により引き続き当院を受診される場合にご負担いただく費用のことです。

※ただし、下記に当てはまる患者さまは徴収の対象とはなりません。

- 救急車、ドクターヘリなどでの緊急の受診の方
- 当院の別の診療科を受診されている方
- 外来受診後にそのまま入院になられた方
- 国の公費負担医療制度の受給対象者の方（生活保護、特定疾患、自立支援医療など）
- 特定の障害や疾病等における地方の公費負担医療の受給対象者の方
- 労働災害、公務災害、交通事故、自費診療の方
- 特定健診、がん検診等の結果により精密検査受診の指示を受けた方
- 災害により被害を受けた方
- 当院の治験に協力されている方
- 0歳から小学校就学前のお子様

この制度は、医療機関の機能分担を推進する目的で厚生労働省により制定された制度です。

まずは身近にあるかかりつけ医を受診していただき、必要があれば紹介状を持参して当院を受診してください。

ご理解・ご協力をお願い申し上げます。



病気かな？ と思ったら

まずは、身近なかかりつけ医へ受診を！

かかりつけ医



専門的な
治療が必要

- 日常的な診療
- 健康相談
- 長期間の経過観察

紹介状

紹介状を持って受診

かかりつけ医へ

紹介状

紹介状なしで初めて受診される場合は、**初診時選定療養費 5,500円(税込)**をご負担いただきます。

伊万里有田共立病院



- 急性期の治療
- 専門スタッフによる治療
- 精密な検査など

症状が
安定



新型コロナウイルス感染症に伴う面会禁止のお知らせ

佐賀県内でも、新型コロナウイルス感染が確認されております。新型コロナウイルス・インフルエンザの感染拡大を防ぐために、お見舞い、ご家族のご面会を原則禁止とさせていただきます。

入院患者さまの安心出来る療養環境を作るため、ご協力くださいますようお願い申し上げます。



「神経内科」から「脳神経内科」へ診療科名を変更します

2020年4月から、当院の「神経内科」は「脳神経内科」へ名称を変更します。脳神経内科では、精神的な問題からではなく、脳・脊髄・末梢神経・筋肉に病気があり体が不自由になった患者さまを診療します。身体の脱力、ろれつが回らない、見えにくい、歩行のふらつき、めまい、手足が勝手に動いてしまう、もの忘れ、けいれん、頭痛、意識障害などの症状でご心配な方は、当科への受診をご検討ください。緊急性が少ない時は、かかりつけの医師から紹介いただくと余裕をもって診察ができます。症状が突然に生じたり、みるみる増悪する場合は救急症例として対応します。近年の医学の進歩は目覚ましいものがあり脳神経内科領域でも内服治療の選択肢が増えていますが、疾患によっては脳神経外科や整形外科での手術をお勧めすることもあります。長期間にわたる治療が必要な疾患では、かかりつけ医や福祉関連職種の方々と連携を図りながら「地域で見守る医療」を目指します。今回の名称変更によって「精神科」や「心療内科」と間違われることが少なくなることを期待しつつ、皆様の要望にお応えできるよう研鑽を重ねたいと思います。



新型コロナウイルス対策の6か条

① できるだけ集まらないようにしましょう

スポーツジム、屋形船、食事会、雀荘など密閉された空間での感染が確認されています。『換気が悪い』、『人が密集している』、『人が接触しあう』などの場所を出来るだけ避けましょう。やむをえない場合には、十分な換気を行いましょ

② こまめに手を洗いましょう

トイレの後は手を洗っていますか?手はいろいろな場所を触れることにより、細菌やウイルスを集めてしまっています。新型コロナウイルスの流行をきっかけに、こまめに手を洗う習慣をつけましょう。『20秒以上の石けんでの手洗い』や『手洗い用のアルコール液を手にしり込む』ことで手をきれいにできます。

③ 咳やくしゃみをするときは口をおおいましょう

口をおおわずに大きな音をたてて咳やくしゃみをしていませんか?人に細菌やウイルスを移さないように、咳やくしゃみの時は必ず口をおおいましょう。また、咳やくしゃみが出る状態で人前に出る場合は『マスク』を着用しましょう。
★使い捨てマスクがない場合は布マスクで代用できます。1日1回洗濯することで繰り返し使用できます。

④ きちんと休みましょう

人に移さないように発熱や風邪症状がある場合には、学校や職場を休みましょ

⑤ 熱や風邪症状で病院を受診するときは事前に電話をしましょう

病院には高齢者や持病があり抵抗力の弱った方がたくさんいらっしゃいます。その人たちに移さないように、病院で熱や風邪症状のある方を診察する場合は、時間帯や空間をわけています。受診方法をご案内しますので、事前に問い合わせ

★夜間は人手が少ないため、出来るだけ日中に電話でご相談下さい。

⑥ 免疫力を高めましょう

免疫力を高めるには『よく寝る、よく笑う、よく食べる(バランスの良い食事)』が重要です。またストレスをためこまないように工夫しましょ

このような対策で、
高齢者や持病のある人をみんなで守りましょ!!

予約・診療等に関するお問合せ、当日分以外の予約変更は、
平日(休診日を除く) **13:00~16:00** にご連絡ください。

☎0955-46-2121 (代表)